

## デバッグ / 調査の効率アップ ～ラダー転送 / ラダーモニタ～

第79号 (2015年12月号)

PLCに関わる2つの機能を紹介します！  
現場で役に立つこと間違いなしです！

1. ラダー転送で効率アップ
2. ラダーモニタでPLCの状態をすぐに確認

### 1. ラダー転送で効率アップ

BEFORE

モニタッチとPLCをCPUポートで接続している場合…  
パソコンのPLCソフトでラダーの変更 / モニタをするには、  
モニタッチ - PLC間のケーブルを外す必要がありました。

<モニタッチとPLCの接続>



PLCとの  
通信ケーブル

<PLCのモニタ / 修正>



PLCの  
ツール用ケーブル

毎回ケーブルを  
抜き差し

ケーブルの抜き差しは大変…  
PLCソフトを確認しながら  
モニタッチのデバッグも  
したいのに…



<モニタッチの修正>



画面データ  
転送ケーブル

## ラダー転送機能を使うと！

AFTER

モニタッチとパソコンをつないでおけば、  
モニタッチを経由してPLCにアクセスできます！



RUNしたまま



通信ケーブルの  
抜き差しはいりません！  
モニタッチにも  
画面転送できます！



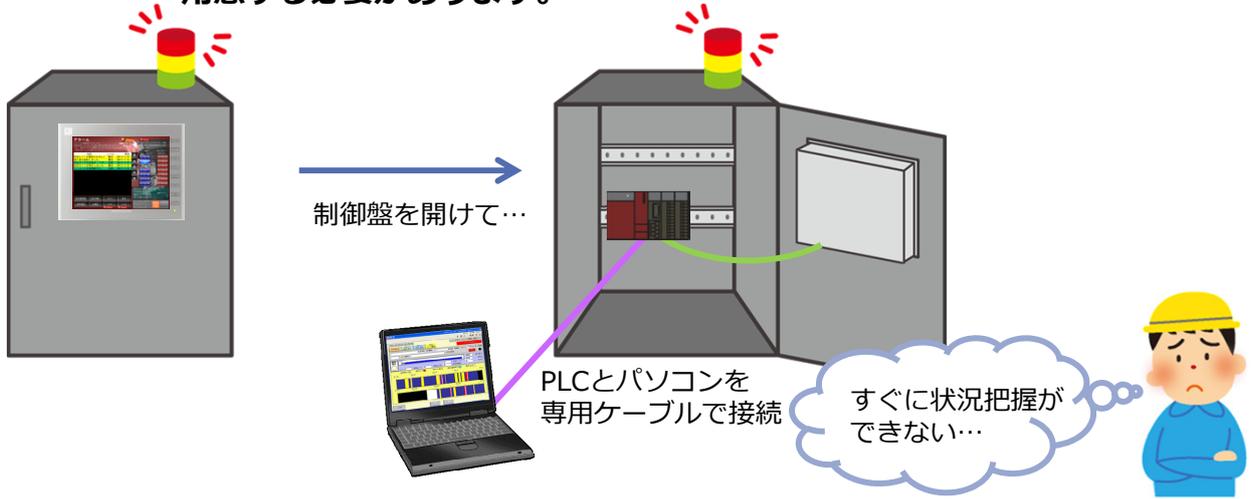
修正 / 変更した内容は、その場ですぐに反映！  
デバッグ作業がスピーディになるね！

※PLCの対応機種については、『V9リファレンスマニュアル [2]』をご確認ください。

2. ラダーモニタでPLCの状態をすぐに確認

BEFORE

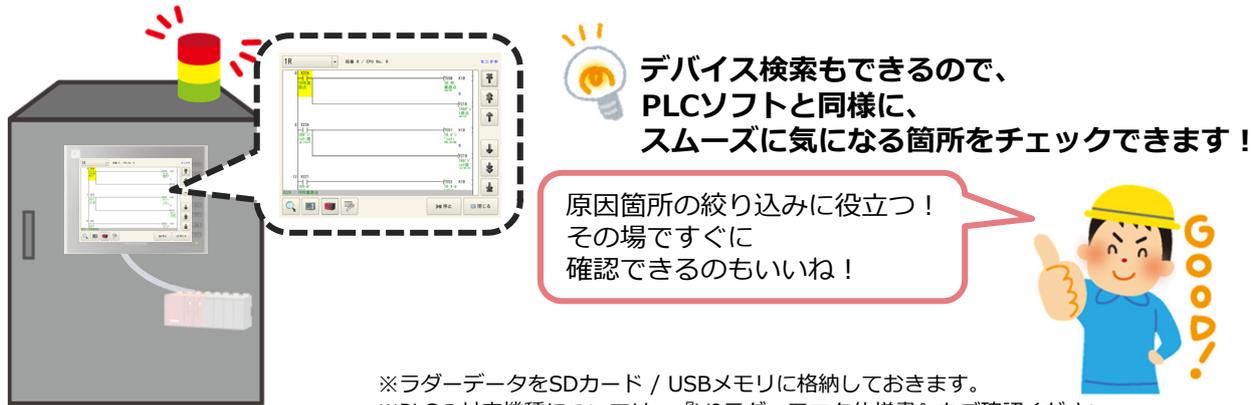
装置に異常が起きている時にPLCの状態を知るには、メンテナンス者がパソコンとPLCをつなぐ環境を用意する必要があります。



ラダーモニタ機能を使うと！

AFTER

モニタッチ上にラダーを表示できるから、制御盤の開閉が不要に！パソコンが無くても、すぐにPLCの状態を確認できます！



※ラダーデータをSDカード / USBメモリに格納しておきます。  
 ※PLCの対応機種については、『V9ラダーモニタ仕様書』をご確認ください。

PLCに関する2つの機能を活用して、デバッグや調査のスピードアップを実現してみませんか？

【連絡先】

発紘電機株式会社  
 モニタッチコールセンター

TEL : 0120-929-299  
 ※ 携帯電話からは076-274-5130  
 FAX : 076-274-5208  
 URL : <http://www.hakko-elec.co.jp>